安城市	所属議員	辻山秀文・守口晶治・稲垣退三

産業目線

【活動項目】②企業誘致	【活動テーマ】地域ものづくり産業の活性化

到達目標	【29 期後半期】企業立地推進計画を今年度中に完成させる。 【中長期】2025 年までに北部地区に新たな産業ゾーンを実現する
前回まで 活動状況	これまでの工業コーディネーターへの相談や、商工課窓口、商工会議所等で把握している工業用地の希望がある企業に対して、個別の聞き取り調査を実施し、ニーズ（時期、規模、場所、業種等）を把握した結果、４０社が工業用地の拡大や移転を検討されていることが分かった。また、拡大の・移転の時期を３年以内の企業が１４社、３年超から５年以内が１１社あるため計画的に工業用地の確保を進め、市内企業の流出防止や進出企業の誘致を行なっていく。

今回
具体的活動

今回の進捗
【○】

◎…予定前倒し
○…予定通り
△…遅れあり

■現状把握

・工業用地の拡大・移転に対する検討の有無

	回答数	構成比（%）
拡大・移転を検討している	40	63.5
拡大移転を検討していない	23	36.5
合計	63	100.0

商工会議所との意見交換会

・拡大・移転の時期

	回答数	構成比（%）
３年以内	14	35.0
３年超５年以内	11	27.5
未定	15	37.5
合計	40	100.0

■企業ヒアリング結果

・ヒアリングを実施した企業の内、４０社が工業用地の拡大や移転を検討
・拡大・移転の時期を５年以内で検討している企業が多い

会派「みらいの風」から、１０月６日に市長へ令和３年予算要望実施

市幹部への要望会の様子

今後の活動	・工業用地の希望地域、面積及び時期とその企業数の把握 ・事業者地域別の移転先候補地域を調査 ・企業立地推進計画への作成進捗を、３月議会において質問し今後の計画期間を明確にする。

全トヨタ労連 29期(後)統一テーマ 経過報告シート 嶋口グループ　　活動期間：２０年１０月～１２月（＃２政治センター幹事会報告）

安城市	所属議員	辻山秀文・守口晶治・稲垣退三

組合員目線

【活動項目】①交通安全・②道路	**【活動テーマ】交通事故防止に向けた環境整備**
到達目標	今年６月に中学校１年生が通学途中でトラックにはねられ死亡事故が発生した。２度とこういった悲惨な事故が起こらないように交通安全対策に取り組む。 【29 期後半期】安城市内での人身事故件数を５％減少。（令和元年度実績件数７２０件）
前回まで 活動状況	10 月 28 日に発生した名鉄桜井駅前の信号のない県道交差点での人身事故を受けて、本市の重大な交通事故を１件でも減らすべく、我々議員も微力ながら交通安全啓発に努め事故防止に協力したいと考え、精力的に活動を展開中。
今回 **具体的活動** **今回の進捗** **【○】** ◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり	【活動経緯】 ・11 月 2 日（月） 所管（区画整理課・市民安全課）と打合せ実施（事故の詳細を確認） ⇒現状の調査を実施することを決定 ・11 月 10 日（火） 朝の通勤時間に桜井駅前横断歩道歩行者数及び交通量調査を実施 ⇒実態を鑑みて立哨活動をすることを決定 ・11 月 20 日（金）交通安全啓発活動 ・11 月 24 日（火）運転手向け“スピード落せ”啓発カンバン設置 ・11 月 30 日（月）交通安全啓発活動 ・12 月　8 日（火）横断者向け“飛び出し禁止”注意カンバン設置 ・12 月 10 日（木）交通安全啓発活動 ・12 月 18 日（金）交通安全啓発活動 【現在検討中の再発防止対策案】 ・夜間安全対策として交差点北東角に道路照明灯の設置 ・歩行者等と運転手の双方の視認性を上げるためのミラー設置検討 ・運転手への啓発として路面標示検討 ・信号機の設置要望を警察に対して強く働きかけていく（町内会とも協業）
今後の活動	・交通安全活動は一朝一夕では解決しませんが、引き続き、粘り強く改善活動に取り組んでいく。 ・会派要望に対して、令和３年度の交通安全対策費用予算措置を２月に確認する。 ・地域やくらしの相談で打ち上げられた、生活道路等における交通安全対策の推進。

【図や活動の様子が分かる写真など】

≪交通安全啓発活動≫

≪安全運転啓発カンバン設置（運転手・横断者）≫